



72400-XK7-K1S0 Fit VENTILATED VISOR

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。
[適応車種] Fit GD1-100～
GD2-100～
3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131

【営業時間9:00～18:00】

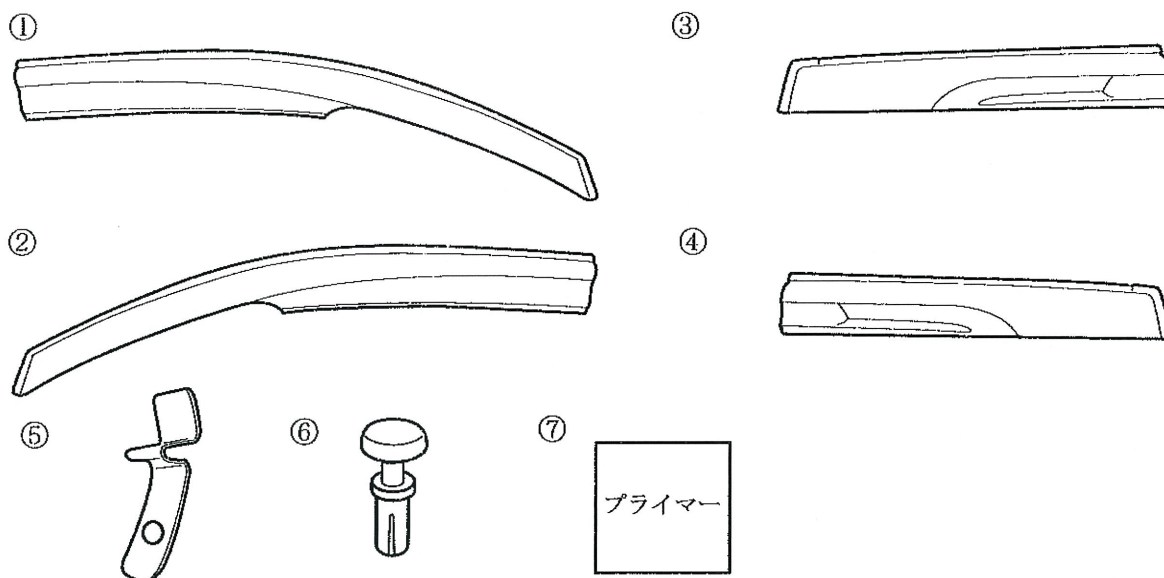
FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. ベンチレーテッド バイザーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. ベンチレーテッド バイザーが汚れた場合は、スポンジに水で薄めた中性洗剤をつけ、水洗いし水分をウェス等で拭き取って下さい。溶剤、薬品等は、ベンチレーテッド バイザーを痛めますので絶対に使用しないで下さい。
3. ご使用に際しては、5 ページ目の「取り扱い上の注意」をよくお読みになり、ご理解の上ご使用下さい。
4. 定期的に金具等のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【 構成部品表 】

No	PARTS NAME	QTY
①	フロントバイザー RH	1
②	フロントバイザー LH	1
③	リヤバイザー RH	1
④	リヤバイザー LH	1
⑤	ブラケット	8
⑥	ブラケットピン	8
⑦	プライマー	1



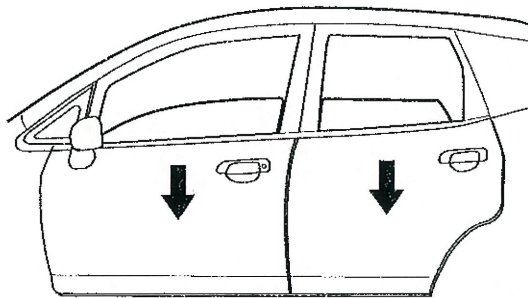
【 必要工具 】

- ・ ホワイトガソリン
- ・ ウェス
- ・ ドライヤー
- ・ スケール
- ・ マスキングテープ

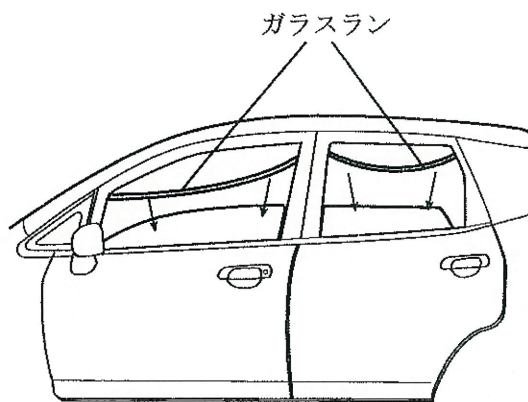
I. 取付準備

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。

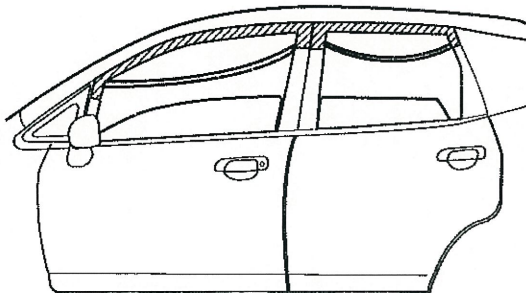
- ① ウィンドウガラスを下げる。



- ② 下図を参照し、ガラスランを下側に引き出す。



- ③ ドアパネルの両面テープ接着面（下図斜線部）を、ホワイトガソリンで脱脂洗浄した後に、両面テープ貼付部にプライマーを塗布する。



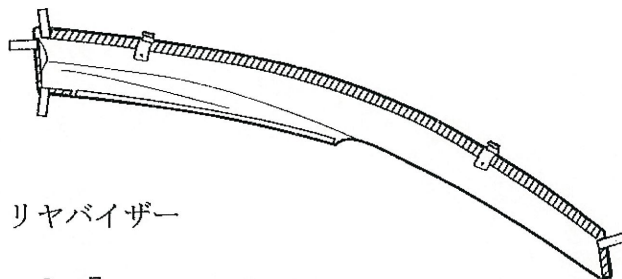
- 《注意》 ・プライマーの取扱方法をよく確認して使用して下さい。（プライマーに表記）
 ・プライマーはテープ貼付面のみに塗布して下さい。

- ④ バイザー前側、後側にブラケットを下図要領にて取り付ける。

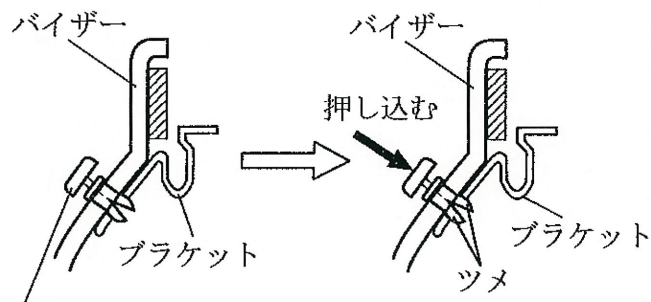
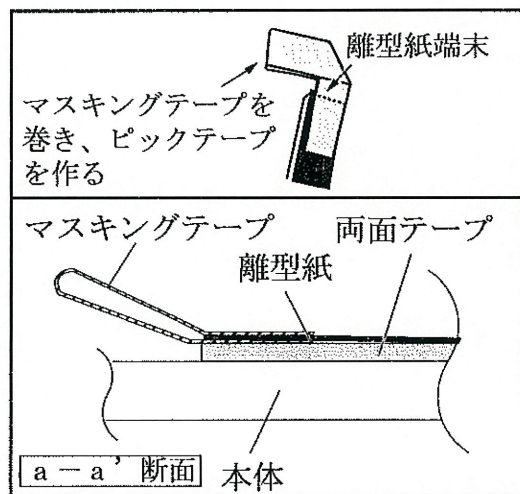
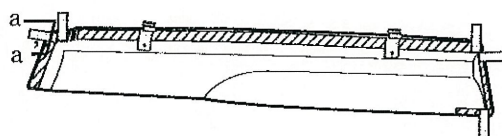
* バイザーの穴位置にブラケットを合わせ、ブラケットピンを押し込みます。

- ⑤ 下図要領にて、離型紙の端末にマスキングテープでピックアップを作成する。

フロントバイザー



リヤバイザー



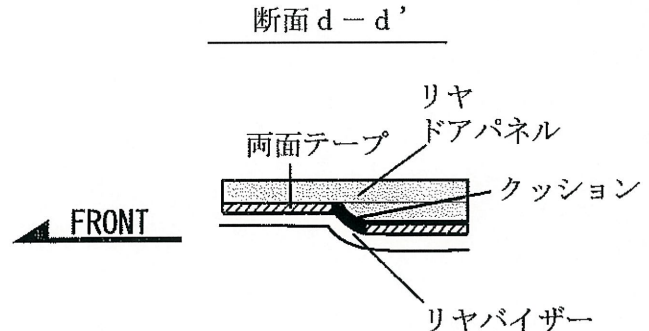
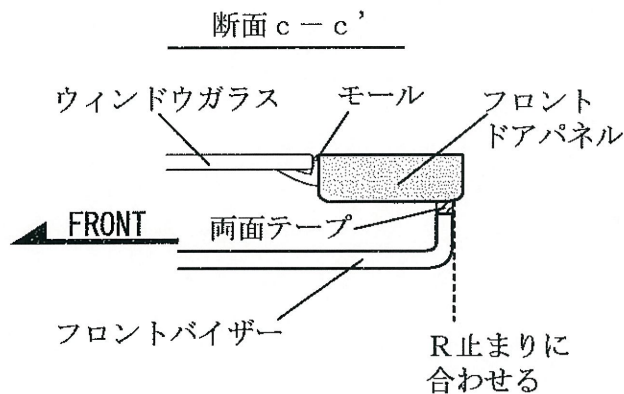
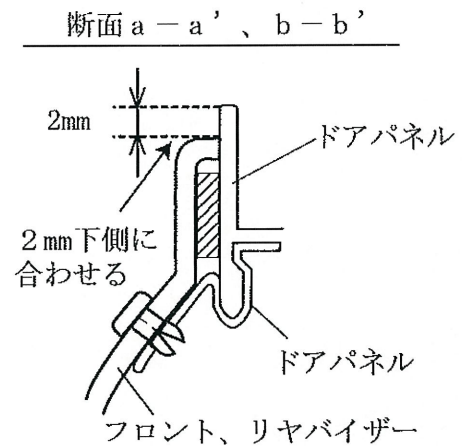
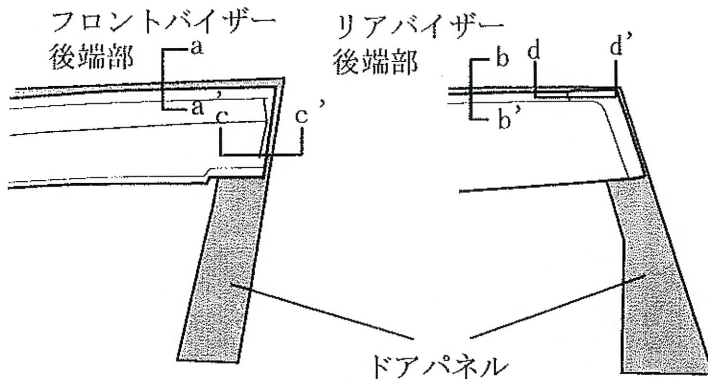
ブラケットピンをバイザー穴位置にセットする

* 押し込んだ後、ブラケットピンのツメが開いているのを確認する

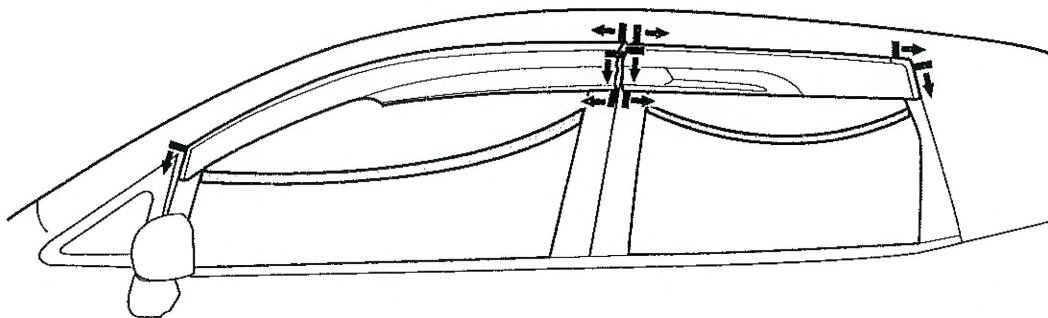
Ⅱ. ベンチレーテッドバイザーの取り付け

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。
 ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

- ① フロント、リヤバイザーの高さ方向の位置決めは、ドアパネル上端より2mm下側にフロント、リヤバイザー上端を合わせる。(断面a-a'、b-b')
- ② フロントバイザー長さ方向の位置決めは、フロントドアパネル後端R止まりにフロントバイザー後端を合わせる。(断面c-c')
- ③ リヤバイザー長さ方向の位置決めは、リヤドアパネルのピラー段差部分にバイザーの段差をつき当てる。(断面d-d')



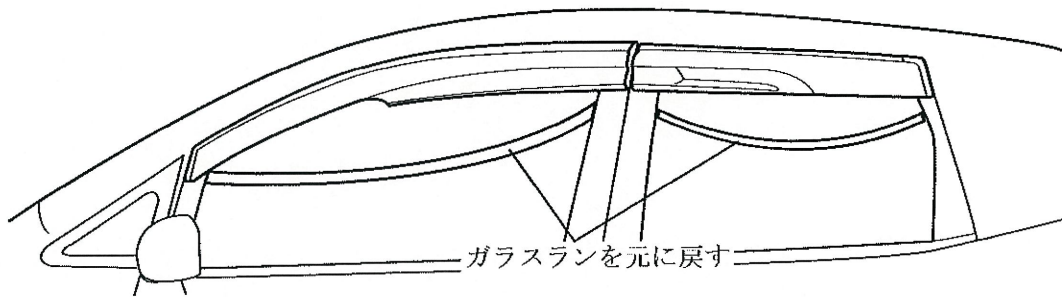
- ④ フロント、リヤバイザーの両面テープの離形紙を引き抜くように剥がし、圧着する。



注意

- ・接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、外気温度が20～25℃の状態で行うこと。温度が低い時には、両面テープをドライヤー等で暖めてから作業を行うこと。
- ・離形紙を剥がす時、バイザーがずれないように注意すること。

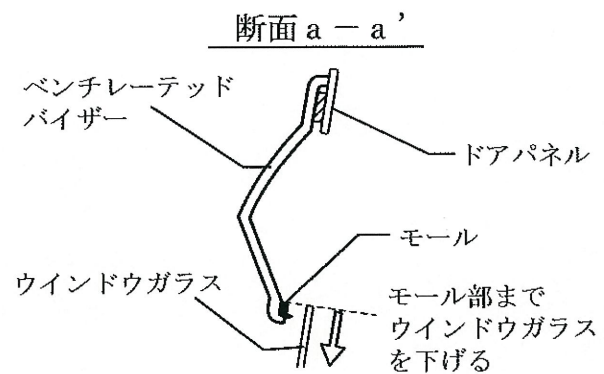
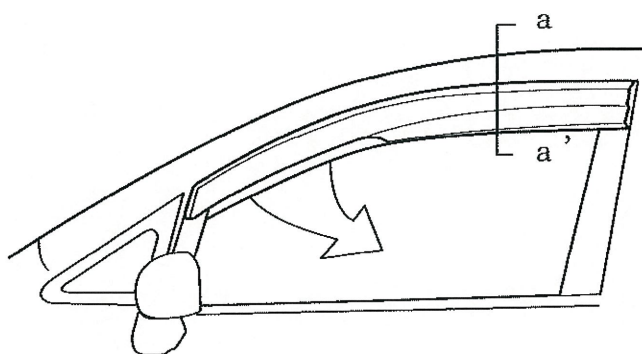
- ⑤ I. ②で引き出したガラスランを復元する。
*確実に組み付けられたことを確認する。



- ⑥ 窓ガラスを徐々に閉める。

取り扱い上の注意

- ベンチレーテッドパイザーは、モール部までウインドウガラスを下げなければ、十分な効果を得られません。



- エアコンを外気導入にすると、一層効果を得られます。



OFFにする